名札の交換方法

取出口側扉
KS-MB303S
KS-MB313S
KS-MB323S

外し方
扉の裏側から名札の中央を押して
表側から引き抜きます。

入れ方
扉の正面から名札の左側を差し込んで、
たわませながら右側を差し込みます。

投入口側扉
KS-MB313S

外し方
投入口より手を入れ、名札の裏側
を押します。扉正面より出てきた
名札を取り外します。

入れ方
扉の正面から名札の左側を差し込んで、
たわませながら右側を差し込みます。

投入口側扉
KS-MB323S

外し方
名札の右側を押しながら、左側が
浮き上がるまで右にスライドさせ、
左へ抜き取ります。

入れ方
名札の右側を差し込んで、左側を押し
ながら左へスライドさせます。

郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

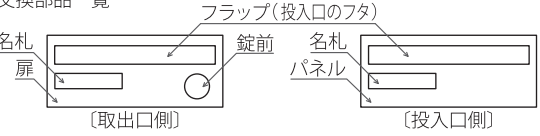
末永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、"腐食"や"もらいさび"を起こす場合があります。

お手入れ方法

・やわらかい布で、から拭きして下さい。
・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取って下さい。
・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けて下さい。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。

⚠注意

お手入れの際は、安全のため必ずゴム手袋をお使い下さい。

この製品は板金製のため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。

アフターサービスについて

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付け下さい。

●アフターサービスについてご不明な場合

お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせ下さい。
お問合せの際は、下記の内容をお知らせ下さい。

お知らせいただきたい内容　①住所・氏名・電話番号　②製品名・品番　③故障の内容や状況

■品番の確認方法

品番 MB●●● 株式会社キョーワナスタ

品番は郵便受箱の内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。
「MB」から始まる数字が品番です。

■交換部品一覧

フラップ(投入口のフタ)
名札　扉　錠前　〔取出口側〕
名札　パネル　〔投入口側〕

※郵便受箱生産中止後の交換部品の供給期間は10年間です。

本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
郵便受箱の箱体の剛性については、お買い上げ日より5年間とします。
その他の部位については、お買い上げ日より2年間とします。

2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は通常郵便物の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

(1)住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
(2)ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
(3)ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
(4)建築躯体の変形など住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
(5)海岸付近、温泉地、融雪剤の使用など、地域における空気環境に起因する故障・損傷
(6)ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
(7)火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等、天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

※この取扱説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

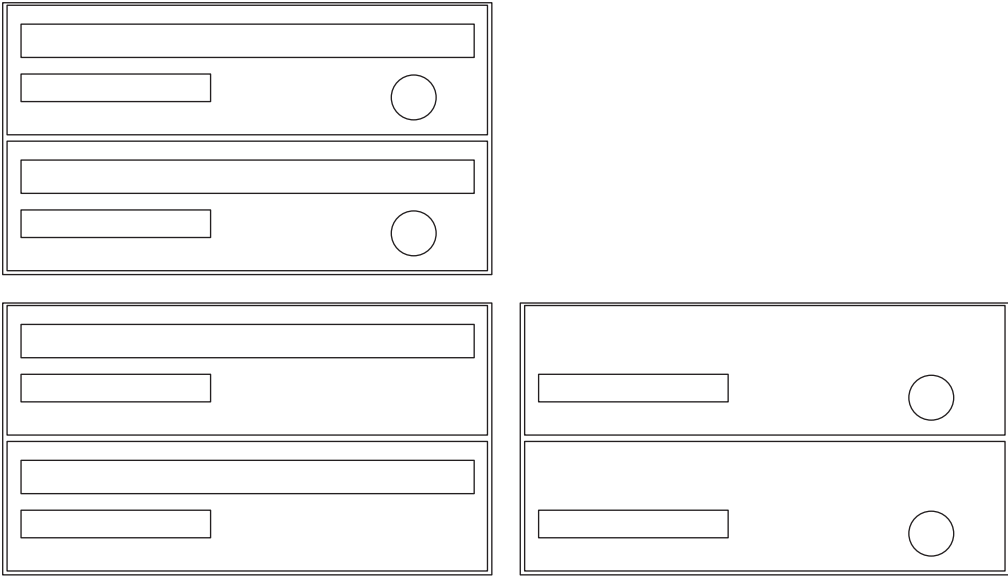
NASTA 株式会社キョーワナスタ
本社・東京支店／〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12番16号(ナスタビル2F) Tel.03-3660-1815(代) Fax.03-3660-1825
大阪支店 Tel(06)6858-5671(代)　仙台支店 Tel(022)207-4700(代)　横浜支店 Tel(045)474-0631(代)　北陸営業所 Tel(0766)21-7100(代)　福岡支店 Tel(092)472-1088(代)
札幌支店 Tel(011)741-2250(代)　北関東支店 Tel(048)553-1751(代)　名古屋支店 Tel(052)242-2272(代)　広島支店 Tel(082)249-4651(代)　サイン課 Tel(03)3660-1781(代)
HP http://www.nasta.co.jp/　E-mail info@nasta.co.jp
PL室 Tel(048)556-5164　〒361-0021 埼玉県行田市富士見町1丁目17番地

MB303S-001-01_2013.02

Kyowa Nasta Co.,Ltd.

集合郵便受箱

お客様用

品番：**KS-MB303S**(前入前出)／**KS-MB313S**(前入後出)／**KS-MB323S**(前入後出・防滴型)

取扱説明書

この度は、キョーワナスタ郵便受箱をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、末永くご愛用下さい。
お読みになったあとは、紛失されませんよう保管して下さい。

号室の
お客様へ

お客様がご使用になる開錠番号です。
開錠番号シールを郵便受箱から必ず外し、
右の枠内に貼って保管して下さい。
1枚は管理者様用です。

▼開錠番号シール

貼付場所

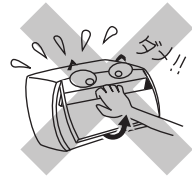
取付完成後は、この取扱説明書を必ずお客様にお渡し下さい。

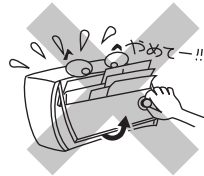
安全上のご注意　必ずお守り下さい

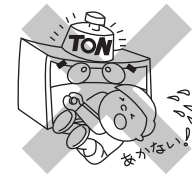
お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が想定される」内容を説明しています。

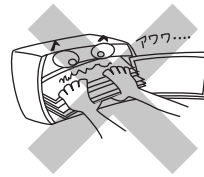
⚠注意

●扉を正しく開けて下さい。

投入口に手をかけたまま扉を開ける等、無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。必ず錠前を持って開けて下さい。

●投入口フタが開いた状態で扉を開けないで下さい。

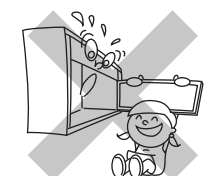
郵便物が投入口にはさまった状態等、投入口フタが開いた状態で無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。

●郵便受箱の上に物を載せないで下さい。

箱の上に重量物を載せると、箱が変形して扉の開閉作動ができないことがあります。

●多量の郵便物は一度に取り出さないで下さい。

多量の郵便物を両手で一度に取り出そうとすると無理な力が手や扉にかかって、思わぬケガをしたり、故障の原因になります。

●扉は開け放しにしないで下さい。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当って危険です。郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠して下さい。

●扉にぶらさがらないで下さい。

扉にぶらさがったりすると扉が変形したり、破損することがあり、思わぬケガをすることがあります。特に子供の遊びにご注意下さい。

●すみやかに郵便物を取り出して下さい。

KS-MB323S は防滴仕様ですが、防水ではありませんので投入口に郵便物がはさまっていたり、強風雨時には郵便物が濡れることがあります。お早めに取り出して下さい。

また、郵便物がたまり、つめこみすぎると鍵が開かなくなったり、投入口フタの破損や作動異常の原因となります。

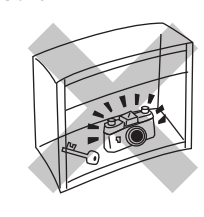
●扉を無理に開けないで下さい。

扉を勢いよく開ける等、無理に開けると変形したり、鍵がかからなくなる恐れがあります。

●扉を閉めるときは静かに閉めて下さい。

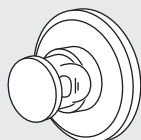
あまり強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。また、鍵の故障の原因にもなります。

●貴重品・重要書類・危険物・生物等の保管はしないで下さい。

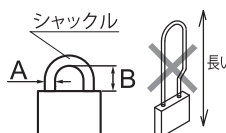
一般郵便物の受箱として設計されていますので、貴重品類の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないで下さい。意図的な盗難やいたずらに対応できません。

シリンダー錠

・鍵は施錠時のみ抜き差しできます。

ラッチ錠

・この錠前だけでは施錠はできません。市販の南京錠をご使用下さい。

適応南京錠

A寸法	4.0~ 4.5mm
B寸法	10.5~15.0mm

⚠注意　シャックルの長いものや異形のものは使用しないで下さい。

錠前の使用方法

ダイヤル錠タイプ

名称

開錠する時は、このポイントに数字を合わせます。

はじめに・・・・・ 開錠番号シールの色 をご確認下さい。

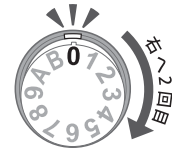
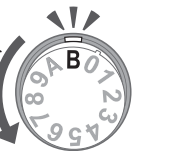
表紙に貼ってあります

開錠方法

開錠番号シールの色が…**赤**の方はこちらを参照下さい。

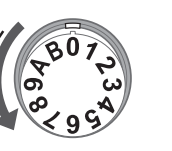
例1 郵便受箱開錠番号

右へ２回	0
左へ１	B

手順1　ダイヤルを**右**に回して、1回目の**0**を合わせます。

手順2　もう一度、ダイヤルを**右**に回して、２回目の**0**を合わせます。

手順3　ダイヤルを**左**に回して、**B**に合わせると開錠します。

開錠番号シールの色が…**青**の方はこちらを参照下さい。

例2 郵便受箱開錠番号

左へ２回	3
右へ１	4

手順1　ダイヤルを**左**に回して、1回目の**3**を合わせます。

手順2　もう一度、ダイヤルを**左**に回して、２回目の**3**を合わせます。

手順3　ダイヤルを**右**に回して、**4**に合わせると開錠します。

施錠方法

手順4 施錠　ダイヤルを**左**に**1回転以上**、回すと施錠します。

手順4 施錠　ダイヤルを**右**に**1回転以上**、回すと施錠します。

⚠上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回して下さい。

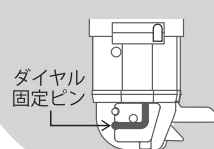
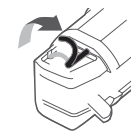
⚠番号の位置によって、最初の番号は１回合わせるだけで開錠する場合があります。（最初の番号は２回以上合わせても問題ありません。）

ロックフリーの設定　ダイヤルを固定することによって、常に開錠状態にすることができます。

⚠注意

●セキュリティー性が損なわれますので、十分ご配慮の上、ロックフリー機能をご利用下さい。

●ロックフリー時に無理にダイヤルを回すと破損しますのでご注意下さい。

錠前の後ろに「ダイヤル固定ピン」があるタイプのみロックフリー設定ができます。

1　開錠して扉を開き、ペンなどの先の細いものでダイヤル固定ピンを起こします。

2　ピンの戻す位置を下図のように変更するとダイヤルが固定されます。